☆21　疑問詞(Why,What,Why)

四角語句を、線の上に練習するでごんすよ。

現在の文で、**主語が三人称単数（I, you 以外の１人）**のとき、**be 動詞は is** とし、**一般動詞には s または es をつける。**
（例）He likes TV.（例）Does he play tennis？（例）He doesn't like TV.

英文には、必ず動詞が１つある。つまり、**be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。**

Why ワィ：なぜ → **because** ビコーズ：～だからです（～するためです）。

Q　Why do you study English？　あなたはなぜ、英語を勉強するのですか。
A　Because I like English songs.　英語の歌が好きだからです。

この Why の質問文に対して、返事をする時は、
1．まず日本語で考えましょう。
2．そしてその日本語を、英語に訳します。
Answer の主語は「私」ですが、日本語では、省略されがちです。

because のあとは、**主語＋動詞～**が続く。

問題１０８　次の「疑問文（質問文）」と「答えの文」を完成させなさい。

(1) あなたはなぜ、早く起きるのですか。　get　up　why　early　do

get up early アーリー：早く起きる

＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿？

英語を勉強するからです。（英語を勉強するためです、も可）

because を「なぜなら」と、ダイレクトに訳さなくても良いです。

＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿ English.
主語　動詞

英語を勉強するのは、誰かな？

(2) 亜紀はなぜ、公園へ行くのですか。　go　why　to

主語が「亜紀」なので、do か does です。

＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿ the park？

テニスをするからです。（テニスをするためです、も可）

主語が、「亜紀＝she」なので、play のままで、いいのかな。

＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿ tennis .
主語　動詞

三人称単数とは。
I, you 以外の１人（１つ）を、三人称単数といいます。

✿復習：現在の文において、**主語**が**三人称単数**の場合、

一般動詞に、**s または es** をつける。

「人称」を、完璧に覚えましょう。
１人称…自分のこと。（私たち、も。※自分含むから）
２人称…相手のこと。
３人称…上以外です。

文章題で行き詰ったら、あえて、もう、寝ちゃう作戦。

この数学の文章題、なかなかピンと来ないな…。なんかとっつきにくいや…。こう思ったことありませんか？そんなときは、「この問題、今日はここまで。明日あらためてやってみるか！」こう思ってほしいのです。

一日寝ると、また違った見方ができるものです。ぜひ、試してみてください。

公式を「月に１回暗記」し直して、中３前半の鮮度を保つ作戦がお勧めです。

中３の最初は、「展開」「因数分解」「平方根」「二次方程式」と、計算分野が連続します。４月から７月までの４か月間、似たような計算が続くため、「これって、どの計算公式なんだ…」となって、困ることがあります（二次方程式が終わって、定期テスト対策をしている時期に）。

そこでポイントです。「展開～二次方程式」までの公式を、１ページにまとめて書いておくのです。そして定期的（月に１回）に「公式全暗記大会」を自分で開き、いつでも頭から取り出せる状態を維持してみてください。
「寄せ書きノート」を活用してみてください。

出典「オンサイト！」
尾瀬あきら氏　講談社　より

●逃げたいのは、戦っているから。転んだのは、進もうとしたから。

☆21 疑問詞(Why,What,Who)

四角語句を、線の上に練習するでごんすよ。

英文は、「主語＋動詞～」でできている。
（例）The book on the desk is mine.（机の上にある本は、私のものです。）
これ全部が主語　動詞　※「動詞の前のすべて」が主語と考える。

Who makes dinner？（誰が夕食を作りますか。）疑問詞の主語は、三人称単数となる。

問題１０９　次の「疑問文（質問文）」と「答えの文」を完成させなさい。

疑問詞＋does＋主語＋一般動詞～？で質問します。

(1)亜紀はなぜ、太郎を知っているのですか。　Taro　know

＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿？

昨日、彼に会ったからです。　meet の過去形 → met メット

because のあとは、主語＋動詞、が続きます。

＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ yesterday.

主語　一般動詞

meet ミート：出会う。偶然に出会う、初めて出会う時に使います。

２回目の登場は、代名詞です。

誰が彼に会ったのでしょうか。

「主語＋一般動詞」の次ですので、ここ、３番目ですね。
he his him his の、いずれかです。

Why に対しての答え方について。
質問文に答えるときは、**質問文中の「主語と動詞」を使って**答え始める。という原則があります。
しかしこの Why だけ、動詞は、返事の内容に合わせます。※「主語＋動詞」で答え始めるのは共通です。

問題１１０　次の「質問文」と「答えの文」を完成させなさい。

(1) 彼らはなぜ、早く起きるのですか。

主語が they です。do ですか does ですか。

＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ get up early？

take a bath
テイクアバス：お風呂に入る

お風呂に入るためです。

＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿.

(2) 亜紀はなぜ、早く起きるのですか。

take a walk
テイクアウォーク：お散歩をする

＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ get up early？

お散歩をするためです。

because のあとは、主語＋動詞、が続きます。

＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿ ＿＿＿＿.

主語　一般動詞

この主語は、代名詞です。

主語が、三人称単数です。よって、この一般動詞にはアレをつけます。

できないのは一部だけ。きっと今は、少し感情的になっているだけかも…。

数学と英語で多いのですが、答えが合わないだけで、ちょっと感情的になって「全然分からない」と言ってしまうこと、ありませんか。

分からない問題を目の前にすると、なんか人格を否定された気がして、いらいらする。当時の私がそうでした。

もし今タイムスリップできたら、中学生の私に言いたいです。「お前は大丈夫だ。答えを見て、解説もしっかり読め。それでも分からないなら、そこはパスして良し。その代わり、できるところをきっちりものにしろ。」と。

今なら分かります。問題を解くとは、解説を読むところまでが「問題演習」なんだと。そして、解説を読んで分かれば、分かったことにして良いと。ですので、自分なりに考えて、それでも難しい時は、遠慮なく答えを見ていいのです。

こう考えると、いらいらもしなくなります。気持ちも穏やかになって、まさに、一石二鳥。罪悪感を持つ必要は、全くありません。堂々と、答えと解説を読んでください。

出典「オンサイト！」
尾瀬あきら氏　講談社　より

泣きたいのは、努力してきたから。悔しいのは、勝ちたいから。

☆21 疑問詞(Why,What,Who)

四角語句を、線の上に練習するでごんすよ。

英単語の覚え方：**ローマ字読みで覚える。**
book は「ボオク」、China は「チナ」、write は「ワリテ」のように。
これを２回、紙に書く。そして３回目は、何も見ないで書いてみよう（自分テスト）。

be 動詞：です。います。あります。
主語が複数なら are、三人称単数は **is**。

学校の教科書を読むと、良いことがあります。歴史で考えてみましょう。

「古墳時代に作られた鉄剣には、漢字が刻まれています。このころの日本と中国の関係はどれか。」これは、千葉県Ｈ１８年大問２(1)です。
ア：倭寇と呼ばれる海賊が（以下省略）。
イ：奴国の王が漢に使いを送り、
　　皇帝から金印をもらった。
ウ：朝鮮半島南部での軍事地位を認めて
　　もらうために、南朝に手紙を送った。
エ：遣唐使を廃止した。

学校の教科書に、こう書いてあります。
ア：室町時代のページに、
　　大陸沿岸を荒らす倭寇が～とあります。
イ：弥生時代のページに、
　　倭の奴国の王が、後漢に使いを送り、
　　皇帝から金印を授けられた。とあります。
ウ：古墳時代のページに、
　　朝鮮半島南部の軍事的な指揮権を中国の
　　皇帝に認めてもらおうとして、たびたび
　　使いを送った。とあります。
エ：奈良時代のページに、
　　「遣唐使」と太字であります。

よって正解は「ウ」です。太字以外でも、出来事は知っておく必要がある、ということが分かります。対策は、教科書を読むことです。何周？それは分かりません。時間の限りくり返すのです。数学も理科もあります。時間を作って、たくさん「文字」を読んでください。

出典「オンサイト！」
尾瀬あきら氏　講談社　より

What［何が、何を］→物, 事柄, 職業を表す。

（例１）What **is this**？（これは何ですか。）　→ **It is** an orange.　（オレンジです。）
（例２）What do **you like**？（あなたは、何を好きですか。）→ **I like** an orange.　（オレンジです。）

質問文に対する答え方は…
質問文中の「主語と動詞」を使って答え始めます。
※ただし主語は、代名詞にします。

問題１１１　ワット［What］の「疑問文（質問文）」と「答えの文」を完成させよ。

１１１(4)と１１２(2)は、過去形の文です。まだ学んでいない人は、今日はやらなくても大丈夫です。

(1) これは、何ですか。　りんごです。
What is this？　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ .

(2) 彼は、何を食べますか。　りんごです。
What does he eat？　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ .

(3) 亜紀は、何を食べますか。　りんごです。
＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ Aki eat？　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ .

(4) あなたは何を食べましたか。✿過去形です。　りんごです。
＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ you eat？　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ .

（例３）What is under the desk？（机の下に、**何が**ありますか。）→ A ball is.（ボールです。）

（例３）のように、**What が主語（何が）**の時、答え方は以下です。
ア be 動詞の文　→ 主語＋be 動詞.　※主語が単数→ is か was
イ 助動詞の文　→ 主語＋助動詞.
ウ 一般動詞の文 → 主語＋do［does,did］.　で答える。

問題１１２(1)：
質問文が「ありますか」ですので、**be** 動詞を使う文です。
よって「答えの文」も、**be** 動詞を使います。

問題１１２　次の「質問文」と「答えの文」を完成させなさい。

(1) 机の上に、**何が**ありますか。　りんごです。
＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ on the desk？　＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿ .

(2) あなたは、何を作りましたか。✿過去形を学んだ人だけです。　この箱です。
What ＿＿＿＿＿ you ＿＿＿＿＿？　＿＿＿＿＿ ＿＿＿＿＿ this box .

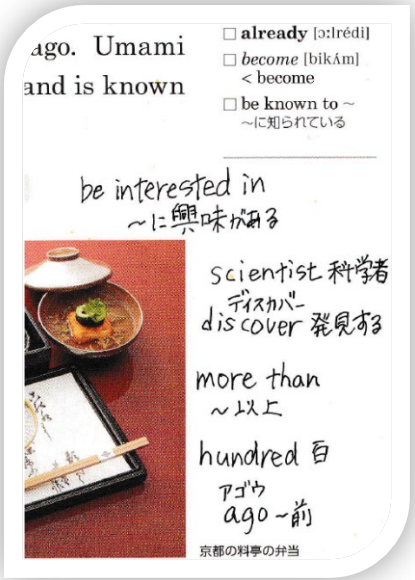
挫折したのは、挑戦したから。緊張するのは、頑張ってきたから。

✿21 疑問詞(Why,What,Who)

四角語句を、線の上に練習するでごんすよ。

英単語の覚え方：教科書の余白に、そのページの難しい「英単語と意味」を、セットで書きこむのです（予習で）。**そのページに出てくる分からない単語は、そのページ内のどこかに、すでにある**ことで、復習や単語の暗記がすぐできます。左が例です。

私（塾長）も、**３２ページの単語テスト、５分後にするよ**。と言いやすいです。



Who［誰が、誰を］→人を表す。

(1)(3)は、「基本」の答え方です。
(2)(4)は、**２語**で答えます。

問題１１３　次の「質問文」と「答えの文」を完成させなさい。

(1) あの少年は、誰ですか。　✿以下の例１参照。　太郎です。　※基本の答え方で。

Who is that boy ?　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ .

(2) **誰が**公園で走っていますか。　✿以下の例２参照。　太郎です。　※疑問詞が主語ですので…。

Who is running in the park ?　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ .

✿基本の答え方　(1)(3)対策　（例１）も。	✿疑問詞が「主語」の答え方　(2)(4)対策（例２，３）も。
質問文中の「主語と動詞」を使って答え始めます。 ※ただし主語は、代名詞にします。　※you は I に。	**主語+be 動詞.** または、 **主語+do［does,did］.** のように答えます。

(3) あなたは誰に会いますか。　※現在形で。　太郎です。　※基本の答え方で。

＿＿＿＿＿　＿＿＿＿＿　＿＿＿＿＿ meet ?　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ .

(4) **誰が**この本を読みますか。　✿三人称単数扱いですので…。　太郎です。　※疑問詞が主語ですので…。

Who ＿＿＿＿＿ this book ?　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ .

（例１）Who is **that girl** ?　（**あの女の子は**、誰ですか。）→ She is Aki.（亜紀です。）✿基本です。
（例２）**Who is** playing tennis ?（**誰が**テニスをしていますか。）→ **Aki is.**（亜紀です。）✿疑問詞主語。
（例３）**Who eats** dinner ?　（**誰が**夕食を食べますか。）→ **Aki does.**（亜紀です。）✿疑問詞主語。

例２，３ のように **Who が主語の時**、以下のように答えます。
ア Who＋be 動詞の文　→ 主語＋be 動詞.
イ Who＋助動詞の文　→ 主語＋助動詞.
ウ Who＋一般動詞の文 → 主語＋do［does,did］. と答える。

上の「答えの文」は、３つとも日本文では、「亜紀です。」です。しかし英文にすると、三者三様ですね。どうすればいいのか？
「質問文」の英語の構造をよく見て、それに合わせた答え方をしてください。

(5) **誰が**夕食を作りますか。　✿三人称単数扱いですので…。　太郎です。

Who ＿＿＿＿＿ dinner ?　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ .

(6) **誰が**テニスをしましたか。　✿「答え方」は、do,does,did の…。　太郎です。

＿＿＿＿＿　＿＿＿＿＿ tennis ?　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ .

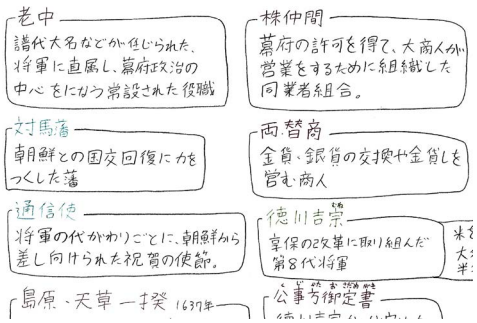
出典「くーねるまるた ぬーぼ」
高尾じんぐ氏　小学館　より

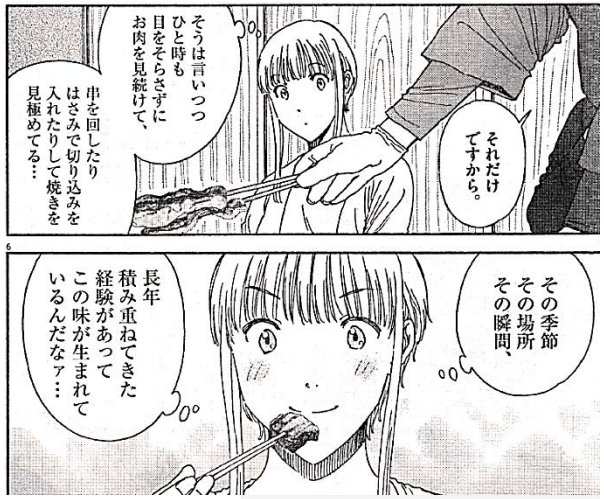
● 不安なのは、勝つ可能性があるから。PK をはずしたのは、蹴る勇気があったから。

教科書は、「要点をまとめるため」に読む。
こう役割を決めて、割り切って読みます。

弥生時代：奴国の王が、後漢に使いを送って、
　　金印ゲット。

のように、寄せ書きノートに書いてほしいです。
「これ、出来事だよな～」がキーワードです。
「これ、出来事だよな～」と思ったら、語句を絞って寄せ書きノートに書きましょう。





出典「くーねるまるた ぬーぼ」
　　高尾じんぐ氏　小学館　より

２１　疑問詞(Why, What, Who)［解答］

［解答］疑問詞(Why, What, Who)　２１

問題１０８ (1)Why do you get up early , Because I study (2)Why does Aki go to , Because she plays
問題１０９ (1)Why does Aki know Taro , Because she met him ※saw も可。
問題１１０ (1)Why do they , Because they take a bath (2)Why does Aki , Because she takes a walk
問題１１１ (1)It is an apple (2)He eats an apple (3)What does , She eats an apple (4)What did , I ate an apple
問題１１２ (1)What is , An apple is 疑問詞 What が主語「何が」なので、「主語＋be 動詞.」で答えます。
It's an apple.とした人は、惜しいです。
(2) did / make , I made 「この箱です。」を省略しないで言うと、「私は、この箱を作りました。」
ですので、過去形の made となります。文中の「主語＋動詞」をそのまま使って答えます。

問題１１３ (1)He is Taro (2)Taro is 「誰が」と、主語になっているので、「主語＋is または was.」と答える。
(3)Who do you , I meet Taro (4)reads,Taro does (5)makes , Taro does (6)Who played , Taro did
(6)について… Who が主語なので、「主語＋did.」と答えます。ちなみに「太郎です。」と、現在形に書いてあるが、過去の話題なので、過去形の did を使います。なぜ過去の話題と分かるのか？省略せずに日本語を書くと、次のようになります。(5)の質問文は、「誰がテニスをしましたか。」で、それに対しての返事の文を、省略しないで書くと、「太郎がテニスをしましたよ。」となるからです。

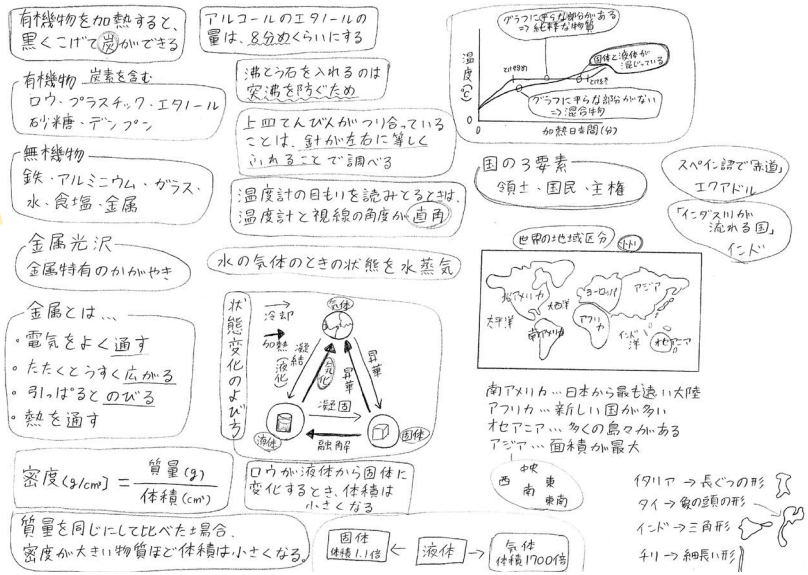
科目も単元も一緒くたです。
ピンと来たところ、「大事だな」「これ、出来事だよな～」と思ったことを、ガンガン書くだけです。

覚えるのは後のあと。
合ってるか間違っているかも、どうでも良いです。書くことが大事なのです。

自分で見つけた、自分に必要なところだけをまとめた、世界で一冊の、あなた専用ノート。

修正も加筆も自由自在。
いつでも開けばどのページも、すべてがあなたに必要な情報です。

一度作れば５秒で勉強ができます。
あなたもできます。５科目作りましょう。



● 信じて進めば、いつだって、未来は味方だ。